

福 總 新 聞

(毎月廿五日)二回
 定價 郵税五厘 壹ヶ月廿錢
 廣告料 場所指定十錢増
 發行所 福島縣平町十四
 市島 範三
 福島縣平町十四
 福島新聞社

○はリスケ
 目丁五町平
 局藥邊野山

花に賑ふ松ヶ岡公園

春風駘湯の春は酣た。人の果ては驛前の福壽軒、○K心も春の氣分にさそはれてパツカスなことから田町へ入浮れ行く人の様々の上氣加つて末廣、すゞき亭、三益減さ全く春なれや々と云ひ度くなる。花の名所松ヶ岡公園には毎日相當の出入りを見せられて今年例年より一日二日遅れたと云つても十七八日頃から見頃にあつて華やかな電燈裝飾に夜櫻見物に一層の賑を呈して居る、果ては花より園子とか云つた園子を煩張つて甘への酔つた振りする甘黨からへレレとなつて人の肩を自分の肩のよふな吾儘に漂浪とし一歩は高く一歩は低く鼻唄雜りに天下泰平を謳歌するもの色どりの難踏さは一年中で行樂は春と云ひ得よふ。今年平町でも一層の馬力を掛けた賑ひ現出方に一層の出入れのをさきわあまこなど奇麗處を集合しての觀待振りにヤンヤと云ふサツギで床板も抜けるようだ。

土湯温泉の一大サービス

松川間 無料運轉

天下の名湯たるは何人も周知合せて二十五間の清酒た知の事實である。信夫郡土湯温泉では、松川。土湯間を殊に別館三階は四十疊の大(逗留の顧客に限り)無料運送迎する事になつた。世智辛ら此の世の中に實に驚異の一大奉仕である。未だ土湯の眞價を知らざる愛湯諸賢に一度の來土をお勧めする者である其の理想的模範旅館は左記である御紹介する。

土湯温泉訪問記

市島 錦波生

三月廿八日午前九時一分の郡山行の列車に搭す。車中湯本町町會議員の花形たり復た湯本町信用無盡株式會社專務取締役たる比佐賢司氏に逢ふ。同氏は郡山町の出張所無盡開會の爲め出張の途上にて我が常磐地方の最大の無盡業にして他社の堅比較對照せる其基礎の堅實と其營業方針が如何に加入者本位であり某社の如き高壓的にあらず眞に庶民金融業者として一大使命を果し得るものであるとの如く大に斯界の將來などについて抱負を語りつゝあるを聞く列車は小野新町驛を離る頃意外

富士屋旅館

館主 佐久間修三氏

信天郡土湯温泉に最も古き歴史有する地富士屋旅館は荒川の奔流を眼下に見おろす三層樓で眺望絶佳本館別

土湯温泉

館主 佐久間修三氏

の松ヶ岡カフエを振り出しに聚樂館側の世界、南町のパライダス、三丁目裏の今度出來た大掛りな太陽、

土湯温泉

今が入浴に最好適期
 土湯よいさこ一度は御出で
 お湯の中にも花がさく

春吾妻富士や安達太郎山湯獨特の氣分を味ふ事が出の山嶺に残れる、雪も最は來る、勉強の各旅館では松や解けて流る、荒川の溪流川驛に旅客吸引策の奉仕とに入る頃、深山より郷に出して自轉車で無料に觀送迎で啼く鶯の聲、山櫻、糸櫻するとの事期節と云ひ萬て躑躅などの高山地特有の百に於て今が入浴の最大の好花爛熳として一時に妍を競季である事を特筆大書してて咲き笑ふ五月雨の降る置く「錦波生」

訪問記

胡摩澤の重にして亦大平町も此の旅館が指定となつて、旅舎は荒川の溪流に添つて築かれ晴々とした各室からは對岸の奇巖手に取る心よく迎えてくれたので遠慮なく失禮して早速町の二の問題を問ふ。氏は温健様に望み得る坐して山水容白く採集し晚餐の糧に樂しむことは何んと謂ふても土に頗る謙遜し謹嚴なる態度に富た其の清楚さは眞に俗

木村屋旅館

館主 佐藤常平

土湯温泉の玄關口とも云つた處に彼の宏大な三層樓が木村屋旅館々主加藤常平氏郵便局長である。土湯郵局

金成醫院

電話三五八番
 平町鎌田町

度で語つた事は、校設を離れた神境に遊ぶが如及び下水道戸數割引上なき感ある旅舎である、特設贊の三要件であつたが記者内湯は清装を凝し衛生と健が聞く處氏の説は實際的の康との兩立添槽である逗留の叫びであつて眞に町民のためには第一人者の理想的旅館の一員として感じよく聞か過言ではない、殊に痒き所を同時にこふした人物迄に手の届く程の好待遇にこそ永久的の代表者であり何人も驚嘆と感謝の聲に「詳細以下次號」

清水君が勤

福島驛より土湯行の自動車に投乗して土湯に到る。木村屋旅館に一泊す。久振りに天下の名湯に全身を浸す疲れたる心身を慰らせ快感を覺ゆる木村屋旅館特製の料理にて夕餐の酒量も自からリットル數を増す愉快さ、樂園に遊ぶ天使の如き爽さである、床夜を醒むれば、温泉地帯特有の曉の氣分を漂ふ。

福内和介君

此日繁榮の各旅館を訪問。富士や、いわきや、山根屋、錦瀧、つたや、いま川上温泉、春美屋の各位にて何れも満顔の笑を浮べて好意を以つて迎ひらるゝ有難さ、何れも湯治客は満員盛況の姿である。各旅館が協力一致して土湯温泉の繁榮と更に向上發展の爲め資する反映

根本祐太郎

次期市長の噂高き藥劑師會長にして前貴族院議員たりし根本祐太郎先生に參上せしも不在。夕刻歩向を一轉し福島行の列車に身を委ねたるは正に四時十五分

石部豊君を訪問す

殊に長男徳三が小學校一年生として四月一日入學せるの爲めに過大なる珍品を寄與に預りたるを感謝す。

三田白夜氏を訪問す

天下の政治家殊に大島系統の大立物として福島政界をリードしてゐる勢力家である先づ次期の幹事長であらうとの噂である。歩向を更に轉じ公立病院同君は元信夫郡長たりし人にて現在同病院の主事として難物たる病院の經營の衝に當り地方醫務界の爲めに貢献する事は至大である福島市に於ける幾多の名士實業家諸君を御訪問の機會なく歸平したるは遺憾千萬であつた。更に青葉茂るの候に致れば再度御訪問申すべき豫定である(十八日)

春風行 予が跋渉の跡

主幹 市島錦波

春風に筆を載せて旅に出つ、趣味自ら薄くも唯ブラリグにあらざれば又若痛も有之り由來新聞の目的は社會方面のニ一スなれど又各町村の言語風俗人柄など紹介もし批評もする任務もあるべし予は此の意味に於て最近旅行せる縣下石城の北端及び双葉、相馬地方に遊ぶ

四ツ倉町

四ツ倉町は海邊風景に富む豊漁の地、漁港修築の舉ありてより町内一會の繁盛せり町長新妻氏助役波氏共り揃つての愛町敏腕家て九く町を治めてゐる、今度漁業組合長になつた菅波末吉氏は人も知る漁業方面の通曉家でも亦良い頭腦の所有者だに同組合の發展を一層豫て立派に村治に携はつてゐる、消防組頭快男子金成岩吉氏の存在を忘れてはならぬ、代表的旅館は額賀醫院、木村醫院は頗ぶる評判のよい醫院である四ツ倉を経て波立薬師の靈場に詣で久之濱に至る

久之濱町

此所も圓満な町、何しろ町長木村倉治氏が永年にかけて自分家のよふに治めてゐる關係亦至大なものと聞かされて人事乍ら気が良い亦久之濱大久合設小學校の校長木田茂平氏良教員としての高い水野谷憲太郎氏など何時會つても誠に感ずる、即ち同中々に隆昌だ、人として町

富岡町

元々の郡役所の所在地だけに、富岡町は一番の町として、富岡町の近時に於ける發展は、富岡町の近時に於ける發展

大野村

大野村の近時に於ける發展は、大野村の近時に於ける發展

新山町

新山町附近は有名な史蹟のある處、現新山信用組合、新山町附近は有名な史蹟のある處、現新山信用組合

幾世橋村

幾世橋村の近時に於ける發展は、幾世橋村の近時に於ける發展

長塚村

長塚村の近時に於ける發展は、長塚村の近時に於ける發展

浪町江

浪町江の近時に於ける發展は、浪町江の近時に於ける發展

請戸村

請戸村の近時に於ける發展は、請戸村の近時に於ける發展

小高町

小高町の近時に於ける發展は、小高町の近時に於ける發展

原町

原町の近時に於ける發展は、原町の近時に於ける發展

小瀧鎮泉

小瀧鎮泉の近時に於ける發展は、小瀧鎮泉の近時に於ける發展

魚太

魚太の近時に於ける發展は、魚太の近時に於ける發展

御花見折詰

御花見折詰の近時に於ける發展は、御花見折詰の近時に於ける發展

平町公園内

平町公園内の近時に於ける發展は、平町公園内の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

平町公園

平町公園の近時に於ける發展は、平町公園の近時に於ける發展

吉田恭平氏の人格 湯本町を代表する吉田商店 佐藤和幸氏 湯本町を代表する吉田商店 佐藤和幸氏

野崎藏満氏 野崎藏満君定めて紹介の筆 野崎藏満君定めて紹介の筆

庄司巻造氏 庄司巻造君定めて紹介の筆 庄司巻造君定めて紹介の筆

繁田商店 繁田商店は 繁田商店は

天秋山材木店の 天秋山材木店の 天秋山材木店の

偉業を見よ!!! 偉業を見よ!!! 偉業を見よ!!!

湯本水道完成に就て 湯本水道完成に就て 湯本水道完成に就て

石川町長は語る 石川町長は語る 石川町長は語る

酒類商としての 酒類商としての 酒類商としての

成功者 成功者 成功者

玉川主事幸吉氏 玉川主事幸吉氏 玉川主事幸吉氏

西洋料理の 西洋料理の 西洋料理の

浪町江 浪町江 浪町江

魚太 魚太 魚太

御花見折詰は 御花見折詰は 御花見折詰は

錦水 錦水 錦水

和久井屋漆器店 和久井屋漆器店 和久井屋漆器店

磐城無盡商會 磐城無盡商會 磐城無盡商會

萩原齒科醫院 萩原齒科醫院 萩原齒科醫院

高久病院 高久病院 高久病院

萬屋自轉車部 萬屋自轉車部 萬屋自轉車部

萬屋商店 萬屋商店 萬屋商店

平一丁目 平一丁目 平一丁目

小龍鑛泉 小龍鑛泉 小龍鑛泉

織田材木店 織田材木店 織田材木店

金成國雅 金成國雅 金成國雅

湯本信用無盡株式會社 湯本信用無盡株式會社 湯本信用無盡株式會社

福島縣平町紺屋町 福島縣平町紺屋町 福島縣平町紺屋町

三井 三井 三井

吳服店 吳服店 吳服店

尼子亭 尼子亭 尼子亭

平町公園内 平町公園内 平町公園内

三國屋印刷所 三國屋印刷所 三國屋印刷所

丹野寅吉 丹野寅吉 丹野寅吉

川酒 川酒 川酒

平町公園内 平町公園内 平町公園内

電話二二六番 電話二二六番 電話二二六番

電話二二〇番 電話二二〇番 電話二二〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

電話三三〇番 電話三三〇番 電話三三〇番

各種營業評判記

武藏鐵工場

平町の長坂で通る所毎日... 武藏鐵工場は場主遠山稲吉氏の鐵橋を渡る堅實なる營業振りが第一信用の因をなし平町に於ける代表的工場として名知されてゐる

五十嵐酒店

平町前に營業品を山と積むで堂々たる營業に信用振りを示してゐる五十嵐酒店は店主の堅實なる取引關係と品質の精撰とによつて繁榮と信用とを見せせてゐるが看板とする大和錦の賣れ行なご飛ぶがよふである

支那そば 富士

平で支那そばと云ひば富士と云はれる程の店になつたのもその實うまくつて安から

會田時計店

常に御得意本意で營業をしてゐるのでいつも繁昌をしてゐるが第一店主の會田氏が如才なく立廻つてゐるところが華客をして好感を與へる第一印象になる

田町の末廣

花見歸りには是非田町の末廣へと云ひたくなるのは座敷も奇麗だし料理も江戸前からして割合に安く飲める切に女將も女中も中々親繁昌するの當然の當然である

平一丁目 電話一〇九 平銃砲火藥店

渡邊貫一

平田町 電話四三番 御料理 石川亭

平町材木町 緑川酒店 電話四八六番

平一丁目 電話一八番 坂本紙店

平町鍛冶町 釘屋酒店 電話一五五番

平四丁目 荒物商 伊勢屋商店 電話四五番 店主 阿部唯次郎

平町三丁目の中央に店を大きいのが取道も北海道に方面迄手廣く手を延ばして信用ある營業を持續してゐる

支那そば 富士

西洋料理 富士

會田時計店

田町の末廣

支那そば

みづ豆始めました

富士

電話六七七番

出前迅速配達致します

漆器と家具 (平町一丁目) 和久井屋漆器店 電話四〇五番

觀櫻會招待券差上ります 御料理 一の井 平町南町通り (電一六七)

新築落成開店 (三丁目川岸通り) カフエー太陽

久保田パン屋 平町警察署通り 電話三八三番

平町四丁目 關内藥局 電話四〇番

平町一丁目 大平屋藥舖 電話六四二番

平四丁目 菓子舖 マツモトヤ 電話二四四番 魚問屋 丸一屋

質屋 兩替店 多田井笑次郎 平町一丁目 電話五九一番

小間物、雜貨 大黒屋洋品店

蒲鉾製造 折詰類 出仕 藤市 遠藤市松 平町二丁目 電話三〇五番

平町四丁目 百澤商店 電話二二番

常盤銀行脇 杵壽し 電話二二番

西洋料理 黒猫 電話二二番

鮮魚仕出し 折詰 魚敬 平南町通り 電話六一七番

銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

生そば 御料理 酒喜庵 平町田町 電話一七二番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 五十嵐商店 電話五四九番

湯温泉案内 木村屋 扇村屋 富た屋 向ます屋 向わさ屋 春美屋 山根屋 錦上温湯 不川動湯

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

生そば 御料理 酒喜庵 平町田町 電話一七二番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

平町前 平驛前 銘酒 近盛 馬目支店 平町田町 電話二五四番

平田町 末廣 電話四二二番

羽前 五色温泉 山形縣板谷 宗川 旅館

ぬる湯温泉 脳病と眼病、効著し 痲痺、梅毒、腫物、火傷、創傷、子宮病、皮膚病等に好し 福島より西南四里、奥州線板谷驛より二里 福島縣信夫郡水保村 常温泉は親切 館主 一二階堂伊藏 可憐を旨とす

東北の名湯 高湯温泉(岩代信夫郡) 客室 増築落成 玉子湯旅館 後 藤 寅 治

内科一般 平町新川端(釜屋新宅向) 電話五〇二番 難波醫院 醫學博士 難波 睦

和洋銅鐵金物問屋 釜屋商店 諸橋久太郎 平五 電話九番九九番

三井生命保險株式會社平代理店